

仕様書

I 一般仕様

1. 件 名 オゾン処理装置処理剤の交換作業

2. 目 的 本オゾン分解剤(セカード MR-4)は、電子加速器の運転により生成されたオゾンを分解・除去するために高崎量子技術基盤研究所 1 号加速器のオゾン処理装置で用いられるものである。長期にわたる使用によって処理剤が劣化し、正常動作に支障を来しているため、使用済みのオゾン分解剤をオゾン処理装置より回収するとともに新品を充填する。

3. 納 期 令和 7 年 1 2 月 2 6 日

4. 作業場所 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(以下、QST)
高崎量子技術基盤研究所 1 号加速器棟 排ガス処理室

5. 作業日程 別途打合せ

6. 作業内容 (詳細はⅡ技術仕様による。)

- (1) 納品
- (2) 回収作業
- (3) 充填作業
- (4) 書類作成

7. 提出図書 下記の書類を提出すること。

図書名	提出時期	部数	確認
作業者名簿	作業開始 2 週間前	1 部	不要
作業報告書	作業完了後速やかに ※ 1	1 部	要
再委託承諾願 (QST 指定様式)	契約後速やかに ※ 2	1 式	要

(提出場所) QST 高崎量子技術基盤研究所 先進ビーム利用施設部 照射施設管理課

※ 1 : 確認後コピー 1 部提出のこと

※ 2 : 下請負等がある場合に提出のこと

8. 検査条件

- ・I 章 6 項及びⅡ章に示す作業完了後、I 章 7 項に定める提出図書の確認並びに仕様書に定めるところに従って業務が実施されたときをもって検査合格とする。

9. 適用法規・規程等

- (1) 高崎量子技術基盤研究所 安全衛生管理規則
- (2) 高崎量子技術基盤研究所 電気工作物保安規則
- (3) 高崎量子技術基盤研究所 放射線障害予防規程

10. 支給品

- (1) 品名：電気、水等
- (2) 数量：現地作業に必要な数量
- (3) 支給方法：QST が指定する場所の付属設備（分電盤・コンセント、水道等）にて支給する

11. 貸与品

- (1) 品名：クレーン
- (2) 仕様：定格荷重 500kg
- (3) 貸与場所：排ガス処理室

12. その他

- (1) 受注者は、QST が量子科学技術の研究・開発を行う機関であり、高い技術力及び高い信頼性を社会的に求められていることを認識するとともに、QST の規程等を順守し、安全性に配慮しつつ業務を遂行しうる能力を有する者を従事させること。
- (2) 受注者は、本件業務を実施することにより取得したデータ、技術情報、成果その他のすべての資料及び情報を QST の施設外において、発表若しくは公開することはできない。ただし、あらかじめ書面により QST の承認を受けた場合はこの限りではない。
- (3) 受注者は、異常事態等が発生した場合、QST の指示に従い行動するものとする。

13. 総括責任者

受注者は本契約業務を履行するに当たり、受注者を代理して直接指揮命令する者（以下、「総括責任者」という。）及びその代理者を選任し、次の任務に当たらせるものとする。

- (1) 受注者の従事者の労務管理及び作業場での指揮命令
- (2) 本契約業務履行に関する量研との連絡及び調整
- (3) 従事者の規律秩序の保持並びにその他本契約業務の処理に関する事項

14. グリーン購入法の推進

- (1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA 機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。
- (2) 本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

15. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST と協議のうえ、その決定に従うものとする。

II 技術仕様

1. オゾン処理装置の概要

1 号加速器棟は最大加速電圧 200 万 V の電子加速器を有した電子線照射施設であり、電子線照射により発生する最大 200ppm のオゾンが発生する。オゾン分解剤(セカード MR-4)によりオゾンを環境基準値以下まで低下する処理能力を有した設計となっている。

2. 納品

製造会社：品川ゼネラル株式会社

品 名：セカード MR-4

納品数量：1.8 t

※同等品仕様可

仕 様：セカード MR-4 と同等の処理能力を有し、オゾンとの反応熱により火災が生じない処理剤であること。

3. 回収作業

オゾン処理装置の処理槽 2 槽に内蔵するオゾン分解剤を回収し、フレコンバック等に移し替え、QST が指定する場所へ移動すること。

4. 充填作業

オゾン回収装置の処理槽 2 槽に 2 章 2 項で納品したオゾン分解剤を均等に充填すること。

(要求者)

部課(室)名：高崎量子技術基盤研究所 先進ビーム利用施設部 照射施設管理課
氏 名：山崎 翔太